



大山祇神社春の例大祭 参拝客でにぎわう 大山まつり

「三年続けてお参りすれば、一生に一度はなじょうな願いも聞きなされる山の神様」として知られる大山祇神社の春の例大祭「大山まつり」が6月1日～30日の1カ月にわたり開かれ、町内外から訪れた大勢の参拝客でにぎわいました。初日の1日には関係者によるテープカットが行われたほか、期間中の土・日曜日には太々神楽の奉納や野だてが開催されました。



オープン1周年記念イベント 家族連れでにぎわう たかはし桜公園まつり開催

6月3日、「たかはし桜公園まつり」が同公園のオープン1周年記念イベントとして開かれました。当日は、紙芝居やマジックショー、ビンゴ大会のほか、マイ箸作りのワークショップなどが行われ、多くの家族連れなどでにぎわいました。たかはし桜公園まつりは、町の「活力ある地域づくり支援事業補助金」を活用し、野沢駅通り商店会の主催で今年初めて開催されました。



西会津高 第1回奉仕活動 西高生が野沢町内のごみ拾い

5月25日、西会津高の奉仕活動が行われ、生徒の皆さんが学年ごとに野沢駅や道の駅方面、郵便局までの街道筋に分かれてごみ拾いを行いました。西会津高では本年度からこの「全校奉仕作業」を学校行事として実施しており、当日は全校生徒一丸となって額に汗しながら奉仕作業に取り組みました。この「全校奉仕作業」は年度内にあと2回実施する予定です。



普段は見ることのできない奥川地区の七観音を巡る 奥川七観音ウォーク開催

6月3日、奥川地区の7つの観音様を拝観して巡る「奥川七観音ウォーク」が開催されました。当日は、町内外から約30人が参加し、この日のために開帳された観音様を巡りながら、今は往來のない古道や田んぼのあぜ道など、約14kmの道のりをウォーキングしました。参加した皆さんは、楽しそうにそれぞれの観音様の御朱印を集め、緑豊かな初夏の奥川路を満喫しました。



西会津小学校大運動会 家族の応援を背に 練習の成果を披露

西会津小学校大運動会は5月26日、「伝えよう西小魂!つなげよう西小の絆」をスローガンに西会津中第1グラウンドで開かれました。

当日は、徒競走や騎馬戦、紅白玉入れなどの定番競技のほか、運が勝敗を左右するラッキー走や保護者参加型の競技などで紅組と白組が熱戦を繰り広げました。

児童の皆さんは、夏を思わせる日差しの下、家族の応援を背にグラウンドを思い切り駆け回り、日頃の練習の成果を披露していました。

大会結果は紅組が282点、白組が274点と僅差ではありましたが、紅組が昨年逃がした優勝の栄冠を手に入れました。

安座おとめゆり祭り 今年もオトメユリが かれんに咲き誇る

安座地区の群生地には今年もかれんにオトメユリが咲きそろい、6月2日、3日の2日間にわたり「安座おとめゆり祭り」が安座村おこし有志会の主催で開かれました。3日には「にしあいづ観光クルー」の撮影会が開かれたほか、両日を通して安座集会所にソバや山菜などの出店が並び、大勢の家族連れなどでにぎわいました。また、今年は2日間にわたって埼玉女子短期大学の学生の皆さんがイベントのボランティアに訪れ、運営支援やアンケート調査などを行いました。学生の皆さんは、4日に町役場を訪れ、薄友喜町長と意見交換も行いました。

